

授業科目

言語聴覚障害学基礎特論II

担当教員名 山岸 達弥、今村 徹、佐藤 克郎、今井 信行、吉岡 豊、栗崎 由貴子、石本 豪、 大石 如香 他	対象学年	4	対象学科	言語
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	60

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	○		

授業の概要

言語聴覚障害学とその関連領域についての基礎的学識、すなわち、基礎医学、臨床医学、臨床歯科医学、音声・言語・聴覚医学、心理学、音声・言語・社会福祉・教育の各分野について、それぞれの専門教員によるオムニバス形式にて、包括的に修得する。

授業の目的

言語聴覚障害学とその関連領域についての基礎的学識を包括的に修得する。

学習目標

1. 言語聴覚障害学にかかわる領域の知識を体系的に習得することができる。
2. 言語聴覚士国家試験出題基準に沿いながら、学識を合格水準にまで高めることができる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	医学総論	講義	佐藤 克郎
2-5	神経科学系	講義	今村 徹
6-9	耳鼻咽喉科科学系	講義	佐藤 克郎
10-11	歯科学・形成外科学系	講義	今井 信行
12	小児科学	講義	山岸 達弥
13	リハビリテーション医学	講義	栗崎 由貴子
14-18	心理学系	講義	石本 豪
19-21	音響学・聴覚心理学	講義	吉岡 豊
22	音声学	講義	大石 如香
23	社会保障制度	講義	今村 徹
24	言語発達学	講義	山岸 達弥
25-26	生理学	講義	非常勤
27-28	解剖学	講義	非常勤
29	言語学	講義	非常勤
30	まとめ	講義	各担当

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書	適宜紹介する。					
その他の資料						

評価方法

定期試験をもって評価する。

履修上の留意点

オフィスアワー・連絡先

オフィスアワー：火曜日 12:00～13:00
連絡先：yamagisi@nuhw.ac.jp